

平成31年3月議会定例会

東総地区広域市町村圏事務組合議会会議録

平成31年2月15日 開会

平成31年2月15日 閉会

東総地区広域市町村圏事務組合議会

平成31年3月東総地区広域市町村圏事務組合議会定例会議事日程

平成31年2月15日（木）午後2時開会

- | | |
|----------|--|
| 日程第 1 | 開 会 |
| 日程第 2 | 議席の指定 |
| 日程第 3 | 会期の決定 |
| 日程第 4 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第 5 | 議案の上程 |
| 議案第 1 号 | 平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合一般会計予算について |
| 議案第 2 号 | 平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合東総地区
ふるさと市町村圏事業特別会計予算について |
| 議案第 3 号 | 平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理
事業特別会計予算について |
| 議案第 4 号 | 平成30年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理
事業特別会計補正予算（第1号）について |
| 議案第 5 号 | 東総地区広域市町村圏事務組合監査委員の選任について |
| 日程第 6 | 提案理由の説明 |
| 日程第 7 | 発議案の上程 |
| 発議案第 1 号 | 東総地区広域市町村圏事務組合議会議会運営委員会条例の制定について |
| 日程第 8 | 議案の補足説明及び議案質疑 |
| 日程第 9 | 一般質問 |
| 日程第 10 | 討論、採決 |
| 日程第 11 | 閉 会 |

出席議員（9名）

1番	地 下 誠 幸 君	2番	鎌 倉 金 君
3番	石 上 允 康 君	4番	向 後 悦 世 君
5番	佐 久 間 茂 樹 君	6番	島 田 和 雄 君
7番	山 崎 等 君	8番	荻 谷 進 一 君
9番	浅 野 勝 義 君		

欠席議員

な し

説明のため出席した者

管 理 者	明 智 忠 直 君
副 管 理 者	太 田 安 規 君
副 管 理 者	越 川 信 一 君
会 計 管 理 者	松 本 尚 美 君
事 務 局 長	増 田 吉 克 君
施 設 整 備 課 長	鴨 作 勝 也 君
施 設 整 備 課 主 査	宮 内 雄 治 君
施 設 整 備 課 主 査	黒 柳 智 義 君

事務局出席者

書	記	齊 藤 孝 一
書	記	鈴 木 康 茂

○事務局長（増田吉克君） それでは、皆様ご苦勞様でございます。会議に入ります前に、配付資料の確認をさせていただきます。議案第1号から議案第3号の当初予算書、議案第4号の補正予算書、議案第5号の監査委員の選任について、並びにその他の参考資料といたしまして、提出議案の概要説明、それから予算の概要について事前に配付させていただきました。また議事日程につきましても事前に配付させていただいたところですが、今回修正をさせていただきました。議席の指定の部分、それから発議案の上程の部分につきまして、追加させていただきましたので本日配らせていただきました。また、今日机の上に置かせていただいた資料としまして席次表、説明者一覧、一般質問一覧、並びに発議案第1号、参考資料としまして平成31年度一般廃棄物処理事業特別会計予算、カラーで印刷されているものになりますが、そちらの方を置かせていただいております。皆様、お揃いでございますでしょうか。

（配付漏れなし）

日程第1 開 会 （午後2時4分）

○議長（地下誠幸君） 会議に先立ちまして、ここで旭市議会より選出されております組合議員について改選がありましたのでご紹介いたします。

○議長（地下誠幸君） 旭市議会より議会議長として選出されました向後悦世議員です。

○4番（向後悦世君） 向後です。よろしくお願いいたします。

○議長（地下誠幸君） 向後議員の後任は、前旭市議長でありました島田和雄議員です。

○6番（島田和雄君） 島田です。議長の方は、昨年の暮れに辞任いたしましたけれども、引き続き東広の方の議員になりたいということで要望しましたところ、議員の皆さんの了解を得られましたので引き続き議員としまして、今現在の難しい問題を対処して行きたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

○議長（地下誠幸君） ただいまから、平成31年3月東総地区広域市町村圏事務組合議会定例会を開会します。ただいまの出席議員は、9名でございます。よって、定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

なお、議案説明のため、管理者、副管理者、事務局長他説明員の出席を求めました。

日程第２ 議席の指定

○議長（地下誠幸君） 日程第２、議席の指定を行います。匝瑳市議会会議規則第４条第１項の規定を準用し、ただいまご着席のとおり指定いたします。

日程第３ 会期の決定

○議長（地下誠幸君） 日程第３、会期の決定を議題とします。お諮りします。

本定例会の会期は、本日限りにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声多数あり）

○議長（地下誠幸君） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日限りと決しました。

日程第４ 会議録署名議員の指名

○議長（地下誠幸君） 日程第４、会議録署名議員の指名を行います。匝瑳市議会会議規則第８８条の規定を準用し、議長において、７番山崎等議員、８番荻谷進一議員の両名を指名いたします。よろしくお願いいたします。

日程第５ 議案の上程

○議長（地下誠幸君） 管理者より送付を受けております議案は、議案第１号から議案第５号までの５議案であります。配付漏れはありませんか。

（「なし」の声多数あり）

○議長（地下誠幸君） 配付漏れなしと認めます。日程第５、議案第１号から議案第５号までの５議案を一括上程し、議題といたします。

職員より、議案の朗読をいたします。

○書記（齊藤孝一） 議案の朗読をいたします。

議案第１号、平成３１年度東総地区広域市町村圏事務組合一般会計予算について。

議案第２号、平成３１年度東総地区広域市町村圏事務組合東総地区ふるさと市町村圏事業特別会計予算について。

議案第３号、平成３１年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計予算について。

議案第４号、平成３０年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計補正予算（第１号）について。

議案第５号 東総地区広域市町村圏事務組合監査委員の選任について。

以上、５議案でございます。

日程第６ 提案理由の説明

○議長（地下誠幸君） 日程第６、ここで管理者から、あいさつを兼ねまして、提案理由の説明を求めます。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 本日ここに、平成３１年３月東総地区広域市町村圏事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中ご参集を賜りましたこと、心から厚くお礼申し上げます。

当組合も皆様方のご理解とご指導をいただき、各種事業を展開しておりますが、ここで、当組合の近況についてご報告させていただきます。

本日の定例会では、平成３１年度の各会計予算案を提出しております。ここで、組合事業の近況並びに平成３１年度の事業方針について、ご報告させていただきます。

はじめに、職員採用試験合同実施事業の実績でございますが、構成市を含む参加６団体により、試験を実施しました。一般行政職等７職種の募集に対し、応募者数２４９名、受験者数２１９名で、採用予定者名簿登載者数は４４名という結果でございます。今後も東総地域の次代を担う有能な人材の確保に向けて、努力して参りたいと存じます。

次に、職員共同研修事業の実績でございますが、新任職員研修をはじめ、初級・中級職員研修、管理監督者研修など８課程を実施し、修了者は２４５名となりました。圏域内職員が公務員として、必要な知識の習得に努めると共に、多様化する行政需要に適切に対応する職務能力を養うため、研修事業の充実に取り組んで参ります。

次に、中学生海外派遣研修事業でございますが、先の議会でも、大変有意義な研修結果であったことをご報告申し上げたところであります。平成３１年度においても７月後半に、シンガポールを訪問国として、同様に実施する予定であります。参加した子供たちがこの貴重な経験を生かして、将来に向けて、国際社会に対応した視野の広

い人材に成長して行くことを期待するところであります。

次に、銚子連絡道路の整備促進事業について、申し上げます。現在、横芝光町から匝瑳市間の山武東総道路第二期工事及び、旭市から銚子市間の八木拡幅工事が進められているところであり、函渠工事や本体盛土工事により、道路形態の概要も現れ、着実に進捗しているところであります。また、匝瑳市と旭市間では、事業化に向けて、千葉県が環境調査を実施しているところでございます。今後とも銚子連絡道路の一日も早い全線開通を目指し、整備促進地区大会をはじめ、国・県関係機関に対し、強く働きかけをして参りたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

続きまして、ごみ処理広域化推進事業についてご報告いたします。まず、広域ごみ処理施設整備及び運営事業については、昨年末、12月25日に組合議員の皆様にもご出席いただき、広域ごみ処理施設建設工事の起工式を無事に執り行うことができました。この場をお借りして改めて、御礼申し上げます。

これまでのところ建設工事は、計画通り進んでおります。現在、杭打ち工事を実施しているところで、その後、建物の建築工事が本格的に開始される予定となっております。

次に、広域最終処分場の建設工事については、昨年、11月29日の臨時会で工事請負契約の締結について、組合議会のご承認をいただいたことから、同日付けで本契約を締結いたしました。

その後、工事の準備に取り掛かり、計画地までの仮設道路の布設や計画地内の樹木の伐採などの準備工事に着手しております。3月からは、本格的な造成工事を行う予定となっております。

両施設については、震災復興事業として国からの手厚い財政支援を受けることができる、平成32年度末までの完成を目指し、今後も引き続き、工事の進捗管理を行っていきたいと考えております。

最後に、負担割合の見直しについては、総務課を主務課とした新しい体制で構成市の担当三課長による負担金制度検討会議を2月8日に開催したところであります。また11月に臨時会で報告しましたが、検討会議において助言をいただくためのアドバイザーの設置に関しては、公益社団法人 全国都市清掃会議の荒井技術部長をアドバイ

ザーとして委嘱し、検討会議に出席していただいたところでございます。

今後、負担金制度検討会議の意見等を調整し、負担割合の見直しを行って参りたいと考えております。

以上、組合事業の近況並びに平成31年度の事業方針について、ご報告させていただきました。

今後も銚子市・旭市・匝瑳市の更なる連携と協調を図り、共同処理業務を推進し、東総地区の均衡ある発展と振興を目指してまいる所存でありますので、議員皆様方の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

続いて、本定例会に提案いたしました、各議案の提案理由を申し上げます。本日、ご審議いただく議案は5件でございます。

議案第1号は、平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合一般会計予算についてであります。歳入歳出予算の総額をそれぞれ5,167万5千円と定めるもので、平成30年度と比較し、44万3千円の減額となっております。

議案第2号は、平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合東総地区ふるさと市町村圏事業特別会計予算についてであります。歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,166万9千円と定めるもので、平成30年度と比較して、11万9千円の増額となっております。

議案第3号は、平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計予算についてであります。歳入歳出予算の総額をそれぞれ65億2,100万円と定めるもので、平成30年度と比較して、57億600万円の増額となっております。これにつきましては、ごみ処理施設及び最終処分場の本格的な工事が始まったことから大幅な増額となっております。

議案第4号は、平成30年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計補正予算（第1号）についてであります。本補正予算は、継続費で設定した各種委託料及び工事請負費について契約額が確定したため、継続費の総額及び年割額について補正するもので、それに伴い歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ、2億8,149万2千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ、5億3,350万8千円とするものです。

議案第5号につきましては、のちほど提案理由を述べさせていただきますので、ご

了承いただきますようお願い申し上げます。

以上、議案第1号から第4号まで提案理由を述べさせていただきましたが、詳細につきましては事務局より内容説明をいたしますので、慎重なご審議のうえ、ご賛成いただきますようお願い申し上げます。

○議長（地下誠幸君） 提案理由の説明が終わりました。

日程第7 発議案の上程

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員他6名から発議案として発議案第1号東総地区広域市町村圏事務組合議会議会運営委員会条例の制定についてが提出されました。

発議案第1号を議題とします。これより発議案第1号について、荻谷議員から提案理由の説明を求めます。

荻谷進一議員。

○8番（荻谷進一君） それでは発議案第1号につきましてご説明並びに提案をさせていただきます。東総地区広域市町村圏事務組合議会議会運営委員会条例の制定についてであります。

上記の議案を別紙のとおり、東総地区広域市町村圏事務組合議会規則の規定の準用に関する規則第2条の規定により準用する匝瑳市議会会議規則第14条第1項の規定により提出いたします。平成31年2月15日提出、東総地区広域市町村圏事務組合議会議長、地下誠幸様、提出者、東総地区広域市町村圏事務組合議会議員、荻谷進一、同、向後悦世、同、佐久間茂樹、同、島田和雄、同、鎌倉金、同、石上允康、同、浅野勝義。

本議案は、別紙のとおりでございますが、議会運営を明確なものにいたしたく、別紙のとおり本議案を提出するものであります。別紙の内容につきましてご理解いただいた上、ご審議賜り、またご可決願いますようよろしくお願い申し上げます。以上です。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員の説明が終わりました。これより質疑に入ります。

質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（地下誠幸君） 質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。討論を省略して、採決に入りたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声多数あり)

○議長(地下誠幸君) ご異議なしと認めます。よって、討論を省略して採決に入ります。これより採決に入ります。

発議案第1号東総地区広域市町村圏事務組合議会議会運営委員会条例の制定について、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手全員であります。よって、発議案第1号は、原案のとおり可決されました。

○議長(地下誠幸君) 議会運営委員の指名でございますが、議決された発議案、東総地区広域市町村圏事務組合議会議会運営委員会条例第4条の規定では、委員の選任は、議長の指名によるものとなっております。

お諮りいたします。条例の公布日以降に議長が指名することで、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声多数あり)

ご異議なしと認めます。よって、条例の公布日以降に議長が指名することにいたします。

日程第8 議案の補足説明及び議案質疑

○議長(地下誠幸君) 日程第8、議案の補足説明及び議案質疑を行います。あらかじめ申し添えますが、質疑回数は、再々質問までとなっております。質疑については、議案の範囲内とし、円滑な議事運営ができますようご協力をお願いいたします。

議案第1号の補足説明を求めます。

○議長(地下誠幸君) 増田事務局長。

○事務局長(増田吉克君) それでは、平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合一般会計予算議案第1号について、ご説明させていただきます。お手元の予算書の1ページをお開きください。

一般会計でございますが、議会費、職員の人件費、庁舎管理費、職員採用試験合同実施事業、監査委員費等の経費を計上しております。

第1条におきましては、歳入歳出予算の総額を5, 167万5千円と定め、第2条におきまして、一時借入金の限度額を100万円と定めるものでございます。

続きましてページが飛びまして7ページをお開きください。歳入予算でございます。1款1項1目総務費負担金は、構成3市の負担金で、前年度と比較して188万円増の5, 016万6千円でございます。

この負担金につきましては、負担金条例に基づきまして、均等割を30パーセント、人口割を70パーセントとし、人口割は平成27年の国勢調査を基に算出しております。構成3市の負担金の内訳でございますが、銚子市が、昨年比69万2千円増の1, 846万円、旭市が、昨年比70万9千円増の1, 891万3千円、匝瑳市が、昨年比47万9千円増の1, 279万3千円でございます。

次に2款1項1目、繰越金でございます。こちらは、前年度からの繰越金で150万円、3款1項1目、雑入の9千円でございますが、職員採用試験に参加する圏域内の一部事務組合の参加費として見込んでおります。

以上、歳入の合計は、前年度と比較しまして44万3千円減の、5, 167万5千円でございます。

次に8ページをお開き願います。歳出予算の主な事項についてご説明いたします。1款の議会費、こちらは組合議員9名分の報酬や旅費等でございます。前年度と比較して20万8千円減の28万2千円でございます。こちらは、30年度に計上しておりました組合議会の視察研修に係る費用を31年度は、計上していないことによるものでございます。

2款の総務費でございます。前年度と比較しまして23万5千円減の、5, 089万3千円でございます。節別の主な内容について、ご説明いたします。

2款1項1目、一般管理費の2節給料、3節職員手当等、4節共済費につきましては、事務局長及び総務課職員、計5名分の人件費で、定期昇給等を反映し前年度と比較して、160万9千円増の4, 543万5千円でございます。

次に下の9ページをご覧ください。中ほどにございます11節の需用費、こちらは事務用消耗品、職員採用試験の案内書印刷費や庁舎光熱水費や修繕料等でございます。こちらは、前年比1万6千円増の144万9千円でございます。

次に同じく9ページの一番下でございます。委託料、こちらは職員の定期健康診断

や浄化槽管理、庁舎警備等に関する経費等でございます。予算額は187万1千円でございます。

続きまして10ページをお開きください。中ほどにございます2目企画費でございますが、71万6千円でございます。この内11節の需用費37万8千円でございますが、毎年3月に発行しております、組合広報紙、ふるさと東総の印刷費でございます。また、12節役務費31万6千円は広報紙の折り込みの費用分でございます。平成30年度の予算までは印刷と折り込みを一括で発注しておりましたが、経費削減が図れるとのことから、今回31年度から分けて発注することになりました。

以上、一般会計の歳出合計は、前年度と比較しまして44万3千円減の5,167万5千円でございます。

11ページ以降、正副管理者、組合議員の給与費明細書等の書類が付いております。一般会計については、以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 事務局の補足説明は終わりました。議案質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（地下誠幸君） 質疑なしと認めます。

次に議案第2号の補足説明を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） それでは、続きまして議案の第2号、東総地区広域市町村圏事務組合東総地区ふるさと市町村圏事業特別会計31年度予算についてご説明いたします。

予算書の19ページをお開き願います。こちらの特別会計は、東総地区ふるさと市町村圏基金を財源に、職員共同研修事業や中学生海外派遣研修事業及び銚子連絡道路整備促進事業の経費を計上しております。

第1条におきまして歳入歳出予算の総額を1,166万9千円と定めるものでございます。

次にページが飛びまして25ページをお開きください。まず、歳入予算でございます。

1款1項1目利子及び配当金は、ふるさと基金の運用利子で、前年度と比較して1

万1千円減の1千円でございます。

2款1項1目ふるさと市町村圏基金繰入金937万円は、各種事業の財源に充てるため、基金の一部を取り崩すものでございます。

4款1項1目の雑入180万円でございますが、こちらは、中学生海外派遣研修に係る参加生徒30名分の参加費用でございます。

以上、歳入合計は、前年度と比較して11万9千円増の1,166万9千円でございます。

続きまして26ページをお開きください。歳出予算の主な事項についてご説明いたします。

1款総務費でございます。前年度と比較しまして11万9千円増の1,146万9千円でございます。

主な内容でございますが、1款1項1目ふるさと振興費の9節旅費、760万5千円、こちらは中学生海外派遣研修の参加生徒、指導団員の渡航費及び職員共同研修の講師の旅費等でございます。

中ほど少し下でございます13節委託料でございます。231万8千円、こちらは職員共同研修の講義委託料並びに中学生海外研修の様子をビデオ撮影した映像をDVDに編集する委託料でございます。

19節の負担金、補助及び交付金73万1千円は、山武東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会への負担金でございます。

以上、歳出合計は、前年度と比較して11万9千円増の1,166万9千円でございます。

議案第2号については、以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 事務局の補足説明は終わりました。議案質疑を許します。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 管理者にお尋ねしたいんですけれども、広域規格道路の事業なんですけれども、中々突っ込んだ進捗状況、私共、匝瑳市までは予算がつきまして着工しているところであるのは明白でございますが、その匝瑳市から旭市間の状況というのは、我々の判らないところで色々と調整されていると思うんですが、我々が半分終わってそこから先、知りませんよという訳にも行きませんので我々としては、どうい

う観点になっているのか、お答えいただければと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員の質問に対する答弁を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 銚子連絡道路の整備事業についてお答えいたします。現在、先程も管理者の挨拶にもございましたとおり横芝光町から匝瑳市の山武東総道路2期の部分、それから旭市から銚子市かけての八木拡幅事業のうち旭市寄りの3kmの部分、こちらにつきましては、平成33年度から平成35年度の供用開始を目指して工事の方を進めているというふうに県の方から聞いております。残る匝瑳から旭市間につきましては、平成30年度に調査のための予算が組まれました。実際に環境に関する調査の方がこの近くでも行われております。平成31年度の県の方の予算を見ましたら、やはり引き続き調査をするための予算が計上されておりますので、今後調査区間に格上げするための各種調査が引き続き行われるものと思われれます。以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 局長が答えたので局長に言わせていただくと、そういう内容というのが図面とかで大体の場所とか、こうで、こうだ、というのが中々議会に伝わらないよね。口頭で促進会議をやったって、促進会議で出ている内容と実質的な内容は違うし、調査区間とか色々言葉がある訳でしょう。県で言う。そこをもうちょっと明確に議会に示してもらわないと、我々議会が促進会議で予算を組んでいる以上は、中々その空気が各議会に伝わらないんですよ。促進会議に行ったらおざなりの資料で頑張ろう、やりましょう、と言ったって実質的には各市町村が調整しているし、地元との協議があるわけですね。うちの地元、今のところ工事がやっと始まりましたけれども、それでもまだまだ課題を若干残しつつやっているのが現状です。これはまた匝瑳の一部もあるし、それから旭市さんが八木の方から来ても、具体的にやると中央病院の近くまで行く間が結構大変だと思うんですよ。それを各議会の議員が明確に判るようにせめてこの広域議会を通じて我々が各議員に報告できるような明確な資料を議長、今後作っていただいて、押して出してもらった方が市長だけ、管理者だけの負担にならず、我々議員も情報共有をした方が良いと思うんですが、その辺、局長と管理者がお答えいただけるのであれば詳細な今後の対応をお願いできればと思うんですが、

いかがでしょうか。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 毎年、銚子連絡道路の整備促進大会を皆様方のご協力をいただいてやっている訳でありますので、まず東広の議員の皆様方には具体的な進捗について詳しく説明するという部分は、私も必要だと思っております。毎年、国、関東地方整備局に要望に行きますけれども、要望に行く時の資料、そういうものは作っている訳でありますけど、それらを議会にも提示するというのをこれからして行きたいとそうように思っている所でありますし、私共が行って国交省の対応は、やはり国は財政投融资の中で予算をこっちの方へ、圏央道の方へ持ってくるというような部分がありますし、その余った部分で銚子連絡道、知事もそういった枝の道路整備を進めようということで精力的に動いているようでありますのでそういった部分では、予算は潤沢にこっちの方へは来ると思います。ただ用地買収に時間が掛かる中で工事が遅れているという話は聞いておりますし、それを国交省の方は、県がやる気を出してやれ、と発破をかけて私たちが今行きますと、そう言う話をしているところであります。県もきっと本腰を入れて銚子連絡道の促進に努めてくれるのではないかなというのが現状で旭市間の調査費も圏央道の予算が多くきたということの中でこっちに調査費としてきたというように聞いておりますので、予算は結構潤沢にこっちの道路整備の方には、きているのではないかなと、そういうふうに思います。いずれにしましても皆でもっと早くこっちの整備が進めるように要望活動をしていかなければと、そのように今考えているところでありますのでよろしくお願いいたします。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 最後になりますけど、今、明智管理者がおっしゃったように予算は、ある程度潤沢であるというような意味合いの中からはしますと、今回広域ごみ処理事業をやっているだけが広域議会ではありませんので、我々議員も関東地方整備局と一緒にいくなり何なりして態度を明らかにし、また県の方にも広域議会として動いた方が、今のお言葉を借りるのであれば、県も予算を付けなければしょうがないから県もやりきれない部分もあると思うんですよ。それがあつたにしても一番忘れてはならないのは、この銚子市、旭市、匝瑳市は、震災特交が使えるような地域である。震災が起きた場合には、この高規格道路がないと、いざという時の災害時の対応もでき

ない部分もある。それはなぜかという、海岸から離れた位置に位置しているという
ようなところを重点的に押していただいて、今後旭市さんの内容を早く、用地対応をで
きるような形にもっていけるようお願いして私の質問は、終わります。

○議長（地下誠幸君） 他に質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（地下誠幸君） 質疑なしと認めます。

次に議案第３号の補足説明を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） それでは、続きまして議案の第３号、東総地区広域市町村
圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計の平成３１年度予算についてご説明いたしま
す。

予算書の２７ページをお開き願います。一般廃棄物処理事業特別会計予算でござい
ます。こちらの特別会計でございしますが、施設整備課職員の人件費やごみ処理広域化
推進事業等の経費を計上しております。

第１条におきまして、歳入歳出予算の総額を６５億２，１００万円、第２条におき
まして、一時借入金の限度額を１００万円とそれぞれ定めるものでございます。

続きましてページが少々飛びまして３３ページをお開き願います。１款１項１目衛
生費負担金でございます。こちらは、前年度と比較しまして３４億８，５２６万５千
円増の４１億４，７１６万６千円でございます。構成３市からの負担金でございまし
て構成３市の内訳でございしますが、銚子市が昨年比１３億６，２４２万１千円増の１
６億２，７２４万２千円、旭市が昨年比１３億３，８１６万２千円増の１５億８，８
２３万３千円、匝瑳市が昨年比７億８，４６８万２千円増の９億３，１６９万１千円
でございます。

また、本日お配りした参考資料とあります平成３１年度一般廃棄物処理事業特別会
計、カラーでグラフが印刷されているものになります。こちらの方も併せてご覧いた
だきたいと思えます。

各市の負担金の内、震災復興特別交付税、こちらを事務局の方で試算したところ、
銚子市が約１２億８千万円、旭市が約１２億５千万円、匝瑳市が約７億３千万円でご
ざいます。また、旭市及び匝瑳市におきましては、震災復興特別交付税を差し引いた

残りの金額の内、有利な起債を充てることができます。

なお、この負担割合につきましては、負担金条例に基づきまして、均等割20%、人口割40%、処理量割40%で算出しております。

再び予算書の方、33ページにお戻りいただきたいと思います。2款1項1目衛生費国庫補助金でございます。こちらは、循環型社会形成推進交付金で、前年度と比較しまして21億8,404万3千円増の23億3,615万4千円でございます。

3款1項1目の繰越金は3,767万9千円、4款1項1目雑入は1千円を見込んでおります。

以上、歳入合計は、前年度と比較しまして、57億600万円増の65億2,100万円でございます。

続きまして34ページをお開き願います。歳出予算の主な内容について、ご説明いたします。1款1項1目清掃総務費は、前年度と比較しまして17万2千円増の6,233万1千円でございます。

節別の主な内容について、ご説明いたします。2節給料、3節職員手当等、4節共済費、こちらにつきましては、施設整備課職員の人件費で、前年度と比較しまして1万6千円増の6,199万6千円でございます。

次に下の1款1項2目施設建設費でございます。こちらは、ごみ処理広域化推進事業費でございまして、前年度と比較しまして57億55万円増の64億5,293万7千円でございます。

節別の主な内容でございますが、1節の報酬及び9節旅費の費用弁償分、こちらにつきましては、廃棄物減量等推進審議会委員の報酬及び旅費でございます。

続きまして下の35ページをご覧ください。中ほどにございます13節の委託料でございます。前年度と比較しまして、7,878万9千円増の1億1,644万9千円でございます。

各業務の内容につきましては、この右側説明欄の上から順にご説明いたします。まず始めに、広域ごみ処理施設に関するものでございます。設計施工監理等業務委託料こちらは、3,759万5千円、施設建設等に係る監理支援業務を行うものでございます。継続費を設定しているものの31年度分でございます。環境影響評価事後調査業務委託料281万6千円です。こちらは、千葉県環境影響評価条例に基づきまして環

境影響評価の事後調査業務を行うものでございまして、こちらにつきましても継続費を設定しているものの31年度分でございます。広域ごみ処理施設周辺環境整備に係る基本計画策定支援業務委託料、こちらは、616万円でございます。

(発言するものあり)

委託料の項目につきましては、説明欄の記載のとおりでございます。

次に36ページをお開きください。15節の工事請負費につきましては、昨年より5億5,551万7千円増の62億6,294万9千円でございます。広域ごみ処理施設の建設、それから最終処分場建設費に係る費用、また、広域ごみ処理施設建設に伴う水路改修工事に係る費用でございます。

2款1項の予備費につきましては、前年度と比較しまして5,278万円増の573万2千円でございます。

歳出合計は、前年度と比較しまして57億600万円増の65億2,100万円でございます。

37ページ以降は、廃棄物減量等推進審議会委員等の給与費明細書や施設整備課職員給与費明細書でございます。

44ページ以降には継続費に関する調書や債務負担行為に関する調書を記載しております。

第3号議案については、以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 事務局の補足説明は終わりました。議案質疑を許します。

質疑ありませんか。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 詳細内容の35ページのところ、委託料のところで確認をさせていただきたいと思いますが、まず最初に広域最終処分場に係る施工監理業務委託料3,000万、これから入札するの。まずこれが1点。2点目、広域最終処分場に係る水質測定、水質ってなに、水を使わないのになぜ水質をやらなければならないのか。次、最終処分場の搬入道路の用地測量、これはいいでしょう。その下、搬入道路に係る積算設計業務、これだって市道でしょ。市道だったら市の建設課がやればいいことでしょ。こんなのになんでお金、まさか銚子市さんがお金とっている訳ではないでしょうね。次、最終処分場の用地測量業務ってあるんだけど、これある程度測

量終わっているんじゃないかと。次、36ページの17節公有財産購入費、まだこれ、工事が始まっているのに用地買収終わっていないの全部。全部確約がとれたという話になっているのにまだこれに最後に出て来るわけ。次、第1回目の最後で、その下の上水道敷設に係る負担金5,500万、何これ、みんなもう全部広域に引っ掛けているんじゃないか。おかしいでしょ、こんなに。何メートルで何ミリの管を入れるわけ。それから道路なんかも、我々議会にはどういうふうに最終的に道路がどうなって何メートルになると説明なんかないよね。ありました？銚子の議員さんにあっても、うちらにはないということではないですよ。ないよね、銚子市さんにもね。最終処分場の道路幅がどの位になってどこを通るのか、我々一回現地視察させてもらってから何も入札も終わってそれ以来、説明が何もないんだけど。どうなっているの、図面すらきていない。銚子だけは知っているの。旭さんとうちの匝瑳は知らないわけ。

局長、まず第1回目、全部答えて、全部、順繰り言ったからね。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員の質問に対する答弁を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） ただ今のご質問でございますが、まず初めに広域最終処分場建設に係る施工監理業務委託でございますが、こちらは、30年度に継続費として設定させていただいたものの、31年度分の予算額でございます。既に30年度に契約を行っております。

次に最終処分場の建設に係る水質測定委託業務委託料でございます。こちらについては、建設地の周辺地下水の関係でございまして、千葉県との協議を踏まえまして最終処分場の建設及び稼働により周辺地下水に影響を与えていないかを確認するため、建設工事前、建設工事中、建設工事終了後、稼働後に地下水の水質の測定を行うというものでございます。

次に広域最終処分場の搬入道路は、すいません後にさせていただきます。

排水路用地の測量業務でございます。

（発言するものあり）

搬入道路の積算設計業務でございますが、こちらは、施設整備課の方に土木の技術者が不在の状態でございますので委託により実施したいと考えているものでございます。

(発言するものあり)

民間事業者でございます。

最終処分場の排水路用地の測量につきましては、今までやっていないものでございましたので、今回新たにさせていただくものであります。

公有財産の購入費の分でございますが、ごみ処理施設の計画地内の用地取得につきまして、当初貸付を希望する地権者がいたため銚子市と協議しまして、その地権者の土地に係る接道状況の保護を考慮しまして計画地内の赤道については用途廃止をせずに道路占用により借用する予定で平成30年度の予算に計上しておりました。しかしその後、地権者の意向が変わりまして実際に平成29年度末の平成30年3月に譲渡を受けることができたため再度銚子市と協議したところ、払い下げを受けることとなりましたが、用途廃止申請等の事務手続きに時間が掛るため造成工事が始まりました平成30年7月から31年の6月までの1年間は、赤道を借りることとなりました。そのため、31年度の予算につきましてその3ヶ月分の借用分を14節、賃借料として計上し、その後払い下げを受けるために公有財産の購入費として計上しております。1,423平米あまりを予定しております。

それから上水道の敷設工事の負担金でございます。これは、ごみ処理施設の方に必要な水道を引くために、敷設の距離は、600メートルでございます。水道の管でございますが、75ミリの管を埋設することとしております。

搬入道路につきましては、搬入道路の距離でございますが500メートルを整備する予定でございます。以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 質問を答えてもらっていないんだけど、まず施工監理に係る監理業務に関しては、何年度から繰越でやっているということは良くわかりました。次に県に言われて水質測定を着工前、着工中、施工後とやれということですか。密閉型であるのに県がこれ言ったの、誰がいったの、法律で決まっているのこれ。その上で、大体一箇所の水の水質検体って3万円位でできるんだよね。それが何で900万も掛かるのこれ、意味が判らない。詳細説明して下さい。局長、さっきから項目言って金額言って説明はしているんだけど、詳細内容はあまり言っていないんだよね。だからさっき途中で止めたの。ただ読んでいるだけでは、誰でもできるんだもの。次、道路

整備に関するもの、うちの市だって通常の普通の道路だったら大体市の建設課とかがやって、それで請求して外注を出すんだよね。それを施設整備課の道路業務をやるの
がないからって、なぜ外注に出すの。それ市道になる訳でしょ。県道じゃないで
しょ。市道になるのだったら市の予算でやって下さい、それぐらいは。当時は整備も市
でやると言ったんだよ最初の段階で。それを400万も掛けて外注やる必要がないで
しょうよ。銚子市さんは、予算が無いの判っているけど、だからと言って何もかも、
全部こっちにしわ寄せが来たらたまらないよ。それを明確にして下さい。予算で取っ
ちゃって、400万だよ、さっき何メートルと言った。そんなにないでしょうメー
ター数。測量は、測量でいいよ、しょうがないから。こんな予算の組み方、ちょっとお
かしいですよ。排水路整備に対しても、排水路がどうなるかというのが、実際説明が
ないよね。今までないですよ。どっからどうやるか、図面もらっています？全部後出
しジャンケンだよ。予算組みました。ここやりました。予算組むのだったらここか
らここまで何キロで何メートルの幅で何メートルをやるという図面をなんで我々議員
に配らないわけですか。どこの市だって例えば道路作るとか何かやる時は、路線がど
うなって、こうなって、市道廃止から赤道廃止とか何でも全部図面出るんじゃないの。
何も出てないじゃないの。それで了解下さいというのは、ちょっとおかしいんじや
ないですか。先ほどの用地取得が急遽なったと。説明して予算がいくらだって話、今
までしましたか。どこの土地の場所でどうだということがありましたか。局長、あつ
たの、議会に説明が。場所も何も判らない。元々借地だったところがどうだったか判ら
ない。赤道がどうなっているかも我々は判らない。それ説明ないでしょう。予算でい
きなり出してきてこうです。それから何ミリ管で何メートルって私今言ったじゃない
ですか。質問したよね。何ミリ管で5500万円だってこれ大金だよ。不要な管入れ
る必要ないじゃないですか。後で今度一般が引っ張るからと、そんなことは、許され
ないよ。専用で引っ張るんだから最低限のものでいいじゃないですか。大体それで導
水管がでかいなんって、貯留槽だって作るのだからそんな大金が掛かる訳ないでしょ
う。さっき500メートルって言ったっけ、で5,000万でしょ。600メートル
でしょ。メートルいくら？大金でしょこれ。メートルそんなに掛かる訳ないでしょ
う。道路整備の舗装まで、復旧まで全部やっているんじゃないの。とんでもない話だ
よ。今言ったことを答えてください。県が本当に言ったんですか。ちゃんと順繰り答

えて下さい。さっきの説明だとそういう言い方だったよね。県が言ったからやらなければならないと。水の水質検査なんか私もやったことがあるけど1ヶ所の検査そんなに掛からないよ。工事中やって何ヶ所やるのよ。仮に10ヶ所やったって1ヶ所3万円としても30万でしょ。それ工事中にやったってせいぜい90万だよ。桁が違うよ。900万でしょこれ。なんかおかしいんだよね。説明して下さい。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 水質測定の関係ですが、こちらは県からの指示によりやるものでございます。これは、先ほど申したとおり、最終処分場周辺の地下水、河川水の水質の変化ということで地下水測定につきましては調査地点5地点及び地下水の集排水施設の1地点、それから下流の河川の測定につきましては、調査地点を2地点でする予定になっています。

（発言するものあり）

計8地点でございます。

（発言するものあり）

地下水の測定につきましては、調査時期は年2回、下流の河川測定につきましては4回の調査を予定しております。

○議長（地下誠幸君） 暫時休憩致します。

午後3時10分 休 憩

午後3時31分 再 開

○議長（地下誠幸君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。引き続き質疑を行います。

荻谷議員の質疑に対する答弁を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） それでは、ご回答いたします。まず水質調査の件でございますが、こちらについては、30項目の調査をすることになっておりますが、先ほど参考見積で出た金額ということでしたが、経費の節減という部分もありますので競争

性を働かせて業者を決める等、内部で協議をして参りたいと思います。

次に搬入道路の積算につきましては、現在、人事上の話にはなるのですが、技術職員の派遣を要請しておりまして、そういうことで条件によっては、組合の技術職員ということで設計が出来れば、この辺の経費が掛からなくなるのかなと思っております。

(発言するものあり)

道路の積算設計につきましては、正副管理者と共に協議をさせていただきたいと思っております。

次に水道の工事の負担金の5, 500万の件でございますが、こちら100ミリ管を敷設距離で600メートルということですが、場所が県道になります。内訳として水道の関係で銚子市に払う負担金として3, 141万円、それから千葉県に払う負担金として2, 391万4千円となっております。千葉県の方ですが一定の距離を超える敷設、今回の工事の例のようなものになりますと県が復旧工事を行いますので、その際の費用の負担をすることになっております。以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 県の水準というものがあつたんですけども、管理者に最後に確認したいんですけど、予算として我々が通す以上は、やっぱりもう一度精査が必要な部分があるということは、管理者も副管理者も理解していただいたと思うんですよ。この今の論議の中で。その点もう一度ですね、予算を通すにしても精査していただけるということをお約束していただければと思います。それから負担金というけど実質これ、先ほどの水道の件なんですけども、5, 500万の負担金の内容というのは、実際、工事費なわけでしょ。それが負担金なのか。よく水道って、言い方が悪いけど水道負担金って払うじゃないですか。そういう内容が全然判らないんだよ。今話したら県に払うとか、市に払うとか、話が飛躍しているわけだよ。最初からその内容が我々にも判っていれば良いんだけど、判っていないじゃん、はっきり言って。私がさっき説明を止めたからしなかったというかも知れないけど。明確に1回ちゃんとやって下さい。それから先ほど言っているように公有財産に関することも、どこは、どうで、どうなったのかを報告したのか、とさっき聞いても何もそもそも答えていないよね。恐らく誰も知らないよ議員は。管理者だっているんな業務があるから全部が全部はつきり言って副管理者も判ってはいないと思うけども、どうなっているのか明確じゃな

いわけでしょうよ。位置関係でどうなの。この間、現地に行ったらあの中に赤道があるということでしょ。現地の工事している平地の我々が駐車場に止めたところへんにも。そういうことでしょ。そこが借地なのか、売却になったのかも、なんで我々にも知らせないの。あんたらが判っていればそれで終わりなの。違うでしょ。全部報告義務があるわけでしょ。だから道路も最終処分場も何がどうなった、それをちゃんと局長を推して施設整備課と全部資料を出すのか出さないのか、その点を明確に教えてください。それから用地買収の件のあれがどうでどうなったか。名前が判らなくなたって調べれば判っちゃうんだから。どうなったか明確にして下さいよ。その2点、管理者の方から精査していただける点ともう一点全部の資料をもう一回出すということをお約束いただけるかどうか議長お願いします。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 確かに大事業でありまして大きな予算を使うという中で少し説明不足という部分は、否めない事実だとそのように反省をしているところでありますし、今事務方の方で全体像を、エリア内の色々なレイアウト、そういう部分を今作っている最中だということですので、近々、全協でも開いて皆様方に報告をしながら、そしてまた、ごみ焼却場、最終処分場に関わるいろんな部分について、広域でやるのか、銚子市で少し担ってもらうのか、そういった部分についてもしっかりと正副管理者の中で話し合いを持ちたいと、そのように思っておりますのでよろしくお願いしたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 全体的にお知らせが足りないという部分で大変申し訳ございませんが、先ほど管理者からもありましたとおり、今現在そういった全体、図面等も含めまして整備を進めているところでございますので、出来上がった際には、皆様方にご説明をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○議長（地下誠幸君） 他に質疑ありませんか。

○議長（地下誠幸君） 山崎議員。

○7番（山崎等君） 荻谷議員の方からいろいろと質問がありましたけれども、その中でですね、大きな交付税といえどもやはり国、県、市、いろいろありますけれども、最後は国民に還って来るものを莫大な予算を計上してこれから建設にあたって行く過程

なんですけど、ちょっと聞きたいのは施設整備課の積算業務の根拠になるものの積算能力はあるんですか。それをなぜ私が言うのかというと数年前、東京電力から鉄塔を急遽認めてくれと、2億から3億の問題が発生しましたよね。3億ですか。あんなの誰が見ても、私も変電所の元設計士ですよ、誰が見ても見落とす訳ないんですよ。そんなのがいきなり出て来て今日認めてくれというような、私も荻谷さんから報告を受けた経緯があります。そこら辺の中身をきちっと、そこが元だと思うんですよ。積算根拠の能力を持たないものがそこに居たって意味がない。とある業者に丸投げしてそのままの金額ですか。やっぱりこれは、ちょっとまずい、ということでそこら辺を一番きつい質問だと思いますけども、施設整備課さんにそこら辺をちょっと聞きたいなあということであります。

○議長（地下誠幸君） 山崎議員の質問に対する答弁を求めます。

○議長（地下誠幸君） 鴨作施設整備課長。

○施設整備課長（鴨作勝也君） 積算の能力というお話ですけども一般的な市の事業でございましたら毎年度のように色々な事業をやっております。ただこの広域のごみ処理の建設といいますのは、数十年に一度の事業でございます。行政は通常、前年度の状況とか近隣に聞いたりとかしてやる部分が大変多いんですけども、この事業に関しましては、数十年に一度というところで正直手探りの状況でやっております。積算については、先ほど水質のところでありましたように参考見積に頼らざるを得ないというような状況でございます。そのためにコンサルの方に業務を委託しているんですけどもコンサルと十分協議をしながらできるだけ経費は抑えるように努力はしているところでございます。以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 山崎議員。

○7番（山崎等君） 数十年というか同じタイプは、ほとんど日本国内では存在していないのは、それは事実だと思うんですよね。それは、私も認めます。しかしやっぱりこれだけの特殊な工事になりますけども順応できるようなものはすべてやっぱりそこで把握をきちっとしながら、情報収集を、タイプは違っても共通する部分が結構あると思うんですよ。日本全国で。そういうものをチョイスしながら、参考にしながらきちっと計画的に、突発的でなくて計画的に提出をして、またこの組合議会に随時報告をしてそういう形を取っていただきたいと。いつも急なんです。そういうわけでは、

今後ともそういうようにお願いできるようにしていただければなと。そうするとこういう揉め事も少なくなってくると思うんですよ。やはりこれだけの額だと、議案書を大分前に頂戴していますけど、やはりいろいろ精査するにあたってですね、資料をいろいろ出せというのは、議会の当然の行為ですから、ただ隣の先生がちょっとヒートアップして声が大きくなりますけども、そこら辺は申し訳ございませんけど、そういう流れの中で今後は、やはり計画的に物事をきちっと進めていただきたいと、私の要望でございます。以上です議長。

○議長（地下誠幸君） 他に質疑ありませんか。

○議長（地下誠幸君） 浅野議員。

○9番（浅野勝義君） 先程、施設整備課の方から搬入道路の積算設計業務に400万掛かる。一例を取ります。これは、すべて図面には幅から長さが書かれている図面があるのではないですか。全部初めからではないでしょ。それに対して400万は、ちょっと法外な金額だと思うんですが。積算の元になる図面というのは、実際に施設整備課から出ているんじゃないですか。何にもないところからするというような内容と内容が違うんじゃないですか。これ銚子市さんに見せたいと思いますよね。施設整備課から図面が出ていると。だから簡単に役場の中だっても積算できるじゃないですか、その道の例えば担当課だったら。どうなんですか。

○議長（地下誠幸君） 浅野議員の質問に対する答弁を求めます。

○議長（地下誠幸君） 鴨作施設整備課長。

○施設整備課長（鴨作勝也君） おっしゃるとおり図面等は出来ております。この積算というのは、設計の金額をそこから積み上げるための委託ということでございます。

○議長（地下誠幸君） 浅野議員。

○9番（浅野勝義君） ここまで詳細な図面がある以上は、積算は、いとも簡単じゃないんですか。例えば各市の建設課あたりに簡単にできる数字じゃないですか。それに対して400万も掛けるといのがわからないんですよ。ものに関しては、自分個人的には、広域の処分場に関わるものであるからということで、ある程度は認めてあげなくてはいけないという思いがありますけれども、こういうようなでたらめな、あえて言わせてもらいます、形でもって何も知らない者に頭から、議員は何も知らない、ということを前提にして物事を進んでいるとしか思えないんですが、これだけ詳細な図

面がある以上は、そんなに積算が難しいものではないと思いますよ。何か少しおかしいじゃないですか。

○議長（地下誠幸君） 鴨作施設整備課長。

○施設整備課長（鴨作勝也君） この金額につきましては、業者の参考見積の金額を載せたものです。これを執行するのにあたりまして、先ほど事務局長から申し上げましたとおり、人の技術職の配置があれば、この予算を使わなくて済むわけですので、技術職が配置いただけなかった場合は、また3市長さんで協議するということですので、こちらの執行につきましては、慎重に進めて参りたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 浅野議員。

○9番（浅野勝義君） 個人的な見解を述べさせていただきました。道路は、ごみ処理に関わるものであるということからして、建設費に関しては、ある程度やむを得ないことだけでも、この辺は銚子市さんの建設課の方から応えたらどうですか。そんなに難しい事柄でもないと思うんですよ。何でもかんでもこの際、広域で3市に押し付けちゃうという様な意図にも感じられるような話ですよ。局長どうなんですかこれ。局長がこの議案の説明をされているんですよ。説明される方は、すべてを明確に把握されて説明するのが当たり前のことと思うんですが、明確なお答えをお願いします。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） これは組合で実施する事業ということで予算を計上させていただいたものでございますので、今後執行の中で必要に応じた協議をして、どういう形で出来るか考えて行きたいと思います。

（発言するものあり）

○議長（地下誠幸君） 暫時休憩致します。

午後3時54分 休 憩

午後4時03分 再 開

○議長（地下誠幸君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。引き続き質疑を行います。

浅野議員の質疑に対する答弁を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 道路の積算設計の件でございますが、執行にあたりましては、正副管理者と協議の上、適正な執行が出来るように進めて参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

○議長（地下誠幸君） 他に質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（地下誠幸君） 質疑なしと認めます。

次に議案第4号の補足説明を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） それでは第4号議案、平成30年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計補正予算について、ご説明いたします。別冊の補正予算書を基に説明いたします。1ページをお開きください。

第1条におきまして、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2億8,149万2千円減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ5億3,350万8千円と定めるものでございます。第2条は、継続費の補正を定めたものでございます。

次に2ページをお開きください。第1表の歳入歳出予算補正でございますが、これらの内容につきましては、6ページ以降の明細書の中でご説明いたします。

次に下の3ページをご覧ください。第2表の継続費補正でございます。こちらは、いずれも契約金額に合わせて減額補正をするものでございます。上から、広域ごみ処理施設建設に係る設計施工監理業務につきましては総額を2,085万5千円減額し、1億2,960万円、次の広域ごみ処理施設建設に係る環境影響評価事後調査業務は、総額を274万4千円減額し、3,564万円に、広域最終処分場建設事業につきましては、総額を2億6,587万7千円減額し、36億936万円に、広域最終処分場建設に係る施工監理業務につきましては、総額を1,382万4千円減額し、7,560万円とするもので年割額についてはそれぞれ記載のとおりでございます。

次に6ページをお開きください。歳入でございますが、1款1項1目の衛生費負担金は、3億1,542万4千円の減額で、補正後の予算額は3億4,647万7千円でございます。こちらは関係市からの負担金でございますが、説明欄に記載のとおり、

銚子市は1億2,619万8千円減で、補正後の額は1億3,862万3千円、旭市は1億1,917万円減で、補正後の額は1億3,090万1千円、匝瑳市は7,005万6千円減で、補正後の額は7,695万3千円となります。

2款1項1目衛生費国庫補助金は、国の循環型社会形成推進交付金でございますが、補正額は、483万5千円の増額で、補正後の予算額は、1億5694万6千円でございます。こちらは、本年度実施の交付金の対象業務につきまして、精査をした結果、交付金対象事業が多くなり、交付金を増額するものでございます。

3款1項1目繰越金は、前年度の決算を踏まえまして、2,909万7千円を増額し、補正後の予算額は3,008万4千円でございます。

次に下の7ページをご覧ください。歳出でございます。1款衛生費は2億8,149万2千円の減額で、補正後の額は、5億3,305万4千円でございます。補正の内容は、2目施設建設費13節委託料に計上しました広域ごみ処理施設建設に係る環境影響評価事後調査業務委託料を39万7千円減額し、また、広域最終処分場建設に係る施工監理業務委託料を194万4千円減額しております。更に、15節工事請負費の内、広域最終処分場建設工事費を2億7,915万1千円、合計で2億8,149万2千円を減額するものでございます。減額の理由でございますが、いずれの業務も当初予算額と契約額との差額を減額するものでございます。補正予算につきましては以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 事務局の補足説明は終わりました。議案質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（地下誠幸君） 質疑なしと認めます。

次に議案第5号ですが、地方自治法第117条の規定により、議案第5号に関係いたします浅野勝義議員の退席を求めます。

（浅野勝義議員 退席）

○議長（地下誠幸君） 議案第5号、東総地区広域市町村圏事務組合監査委員の選任について、管理者より提案理由の説明を求めます。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 議案第5号についてご説明申し上げます。東総地区広域市町

村圏事務組合監査委員の選任についてであります。内容といたしましては、匝瑳市議会議員の改選により、組合議員のうちから選任された監査委員が欠員となっているため、後任の組合監査委員の選任について、議会の同意を求めるものであります。

私は、匝瑳市選出の浅野勝義議員が人格識見ともに高く適任であると考え、ここに提案いたすものであります。なにとぞご賛同くださいますようお願い申し上げます。以上です。

○議長（地下誠幸君） 続いて議案第5号についての補足説明を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） それでは議案第5号、東総地区広域市町村圏事務組合監査委員の選任についてご説明いたします。

当組合の監査委員でございますが、知識経験を有する者1名、組合議員から1名の合計2名で構成されております。その内、組合議員から選任されておりました監査委員が現在欠員となっておりますので組合規約第13条第2項の規定により、監査委員の選任について議会の同意を求めるものでございます。

監査委員に選任したい者は、匝瑳市堀川6395番地1、浅野勝義議員で、昭和23年4月15日生まれでございます。なお、浅野議員は、平成27年2月2日から平成30年10月31日まで組合監査委員を務めていただいております。当組合の事業にも精通しております。委員の任期は、組合議員の任期と同様でございます。以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 事務局の補足説明は終わりました。議案質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（地下誠幸君） 質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

浅野勝義君の入場を許可します。

（浅野勝義議員 入場）

日程第9 一般質問

○議長（地下誠幸君） 日程第9、一般質問を行います。予め申し添えますが、一般質問の発言時間は、答弁時間も含めて60分となっておりますので、円滑な議会運営が

できますよう、ご協力をお願いいたします。それでは、通告によりまして質問を許可いたします。荻谷進一議員の一般質問を行います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 自席で失礼します。それではまず広域ごみ処理事業についての質問をさせていただきます。まず現状における一般廃棄物処理事業特別会計の総事業予算費がもう出ていると思います。その中で総事業予算がいくらになったのか。また、今後増大される要因があるのかどうか。総事業予算を明確にお示してください。

次に工事の進捗状況についてお聞きしたいと思います。工事の状況におきましては、先ほど説明をいただいておりますが、現場で出た発生土についてですね、各市町村の要望に応じて割り振りをしている訳でございます。当市におきましても1事業において、その発生土を流用するようになっているかと思います。その発生土についての状況も含めてご説明いただければと思います。

次に各市の負担割合につきまして、先ほど管理者の説明の中では、担当者会議を2月の何某に開催したと。その中で初めてお聞きしたんですけどアドバイザーをお願いしたと。そのアドバイザーの方の状況について改めて説明をいただきたいと思います。

次に中継処理施設のリサイクル事業についての内容ですけれども、元来この中継処理施設のリサイクル事業につきましても精査してまだ内容がはっきりしていない部分があると思うんですが、その内容につきまして中継処理施設の管理運営は、どういうふうにやって行くのか、改めて確認をさせていただきたいと思います。

次に各市の中継施設に対する、私ども匝瑳市は特殊の例もございますが、地元に対する対応は、各市でやっているようでございますが、その点間違いなく中継処理施設の事業が実行できるのかどうか。まずは第1回目の質問でその点をお願いしたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷進一議員の一般質問に対する答弁を求めます。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） それでは、荻谷議員の質問にお答えいたします。まず一般廃棄物処理事業特別会計の総事業費についてでございますが、現在の試算で行きますと本体施設の建設が本格化しました今年度、平成30年以降の見込み額として約294億6,700万円を見込んでおります。これは、昨年9月にお示ししました約29

6億600万円より1億3,800万円ほど少なくなる見込みとなっております。なお、平成20年度の建設可能地域比較から決算が確定した平成29年度までの事業費総額は約6億7,900万円。

(発言するものあり)

ごみ処理広域化の総事業費は、約301億4,600万円となる見込みでございます。

次に残土の処分の件でございます。発生する残土の利用先としまして銚子市の下水道工事の方に約3,000立米、旭市の旧飯岡中学校跡地の整地として約10,000立米、匝瑳市の吉崎浜パークゴルフ場整備工事に約10,000立米、この他最終処分場建設工事に再利用する分として約34,000立米を銚子市長塚町の旧最終処分場に仮置きする予定であります。

次に負担金の関係で、総務課を主体として新たに検討会議というのを設置いたしたところでございますが、ここでアドバイザーを設置いたしました。アドバイザーにつきましては、当初千葉県総務部市町村課に課長の就任や紹介の依頼を相談していたところですが、それは出来ないということがありまして、こちらの方で組合のごみ焼却施設運営事業者選定委員会の委員長を務められていました公益社団法人全国都市清掃会議の荒井技術部長さんにご相談をしたところ、ご本人がアドバイザーとして就任いただけるということでご了解を得ました。荒井部長は、東京都の職員として入庁後、23区の清掃の一部事務組合等を経てごみ行政に長く関わって、現在もこの都市清掃会議において全国各地のごみ処理施設の整備に係る委員を務められているということもありまして、ごみ行政に詳しく、各地域の事例に精通しているということからアドバイザーとして適任と考えて委嘱をしております。

次に中継施設の運営については、現在、組合の方で3つの中継施設の運営を考えております。

(発言するものあり)

組合で運営をすることになっております。

次に中継施設の地元への説明状況ということですが、これまで3市の環境課が主体となりまして、既存施設の関係で組織する協議会などを対象に説明会を実施しております。銚子市は、平成27年度から30年度まで4回、旭市は、平成27年度、平成

29年度、平成30年度各1回ずつの合計3回。匝瑳市では、平成27年度4回、平成28年度から30年度までに毎年1回の合計7回実施しております。実際に各地元町内からの同意につきましては、3市にお願いしているところでございますが、31年度に実施します中継施設の基本設計がまとまり次第、組合としても3市に同行しまして詳しい施設の内容等を示しながら同意が得られるよう取り組んで行く予定でおります。以上でございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 一問一答で行かさせていただきます。事業総予算は、もう確定したということによろしいですね。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 先ほど申しました約301億余りの総事業費、現在の見込み額でございますので今後施設の整備の状況によりまして変動が起こる可能性があると見ております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 事業の内容が決まっているのに変動があり得るということは、普通あり得ないんじゃない。なぜ変動があるんですか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 今後、中継施設の基本設計、実施設計をやって行く中で実際に建設が始まりますと、工事費の中で現在見込んでいる額より違った金額が出て来ることが予想されます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 中継処理施設以外は、もう不確定要素はないんですか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 広域ごみ処理施設の方で今後、周辺環境の整備を進めて行くこととなりますが、そののところもこれから基本計画、設計とやって行きますのでそこに係る経費で現在の見込みと変わって来る可能性がございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） いつになったら最終価格がでるのでしょうか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 先ほど申しました周辺環境整備、それから中継施設の整備に係る契約をしないと最終的な確定額が出ないということになると思われます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○８番（荻谷進一君） じゃあ、その予算は、全然見込んでいないということで良いですか。想定される予算額は、いくらですか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 今申しました額も含めた見込みとして先ほど申しました約３０１億の額を見込んでおります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○８番（荻谷進一君） じゃあ、周辺環境整備は、いつまでにやるのですか。３２年度までに全部終わりにするんですよね、事業は。後から作りましたから後出しじゃんけんで、また出てきたら困りますよ。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 中継施設につきましては、新しい焼却施設が完成をして、そこで焼却が始まってから各現在の既存の施設の稼働停止、それから改修工事の開始になりますので中継施設については、３３年から３４年に掛けての整備になります。

また、周辺環境につきましても、施設の完成後に整備する予定となっておりますので３３年から３４年に掛けての整備を考えております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○８番（荻谷進一君） じゃあ、その周辺整備に関わることは、施設が決まってから決めるということですか。おかしいじゃないですか。周辺整備というのは元々元来、地域のためにどうのこうのという話で、ただ正直３市が使えるということではありましたが、実質的には３市が使うのは無理だと私も何度も申し上げております。ですからこれ以上、銚子市さんもお金が無いんだから余計なことをやらない方が良いと思うんですよね。それを決めないで竣工しました。それから決めましょうというのは、よく言う後出しじゃんけんですよね。私、何回も言うけど。じゃあ、一切予算を組んでいないんですか、計画的には。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 周辺環境でございますが、予算は、組んでおります。３１

年度予算に基本計画として委託として616万円の予算を組んでおります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 600万組んでいるということは、やるって決まっちゃっているんじゃないですか。何も決まっていなくて何でやるって、先ほどやるのは、33、34でやると言ったのに31年で616万組んであるということは、話が矛盾しているんじゃないですか。おかしいでしょ。やるって前提になっていて後出しじゃんけんじゃないですか。だったらなぜ、予算、場所、内容を明確にしないんですか。答えて下さい。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 周辺環境整備につきましては、31年度は基本計画を実施します。32年度に基本設計や用地の測量、33年度以降に不動産鑑定、実施設計等を行い、34年度に実際に整備に関する工事を行うこととしております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） まだやると決めてないですよ。予算だけ組んじゃって。なぜ内容がまだ決まっていなくて予算だけ組んじゃっているのですか。お答え下さい。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 実際には31年度に基本計画を委託しますので、その中でどういうものを実際に具体的に作るのかというものを考えて行くことになりますが、現在見込みの額に含まれているものとしては、こちらに芝生広場を作るという仮定で予算を見込んでおります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 誰が決めたのですか。議会に説明しましたか、芝生広場を作るって。そんなの聞いていないよ。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） これにつきましては以前、地元同意で協定を結ぶ際にこう言った項目を入れる旨の話をしております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） じゃあ、決まっているじゃないですか、内容。そうやって言うんだったら。そうでしょ。31年度予算に616万組んであるわけでしょ。それでそ

の内容を言っているということは、場所を決めて芝生を植えればいいわけですよ。
そう言うことですよ。局長答えて。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 今後、当然場所も決めまして、実際にどういう形にするのか、どういった植栽等を基本計画の中で考えて行くことになると思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 管理者、これ誤魔化しだよ。はっきり言ってまだ決まっていないじゃないですか。我々、話をしている中では、うちの市長なんかも、それは、ちょっと厳しいだろうというような意見も確か持っていたと思いますよ。その中でもう芝生広場で決まっている。じゃあ後は、用地を買って用地買収やって。そんな話聞いていないですよ、誰も。芝生なんか植えたら管理をやるの大変だから。年間何百万って掛かるからね。ましては、100坪、200坪ではないんだから。そうしたらまた、見えないお金が出てくるわけですよ。管理者、申し訳ないんですけど、ちょっと計画を止めてもらわないとまずいね。ちゃんと我々に説明してもらわないと。どんどん事業が進んで、その中で最終的にこれもやらなければしょうがない、やらなければしょうがないって、誰が管理するの。銚子市にあげますから銚子市で管理して下さいよ。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 周辺環境施設の整備については、野尻町地区の地権者の説明会でも、おおよそその周辺環境施設については、話し合いはしましたし、全体の301億の予算の中で周辺環境施設という部分は、少し恐らく予算には入っていると思います。地元の協議会との契約の中でそのことは、やはり整備をしなければならない一項目に入っておりますので、そのところはやらなければならない。ただ何をやるかという部分については、まだはっきりとしたものは決まっておりませんし、全体の予算の中の枠組はされていると思いますので、その範囲内で、やはりこの時世でありますのでそういった部分では控えめな、一番小規模な周辺環境施設という部分を考えて行きたいとそう思うのでよろしくお願ひしたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 管理者に質問するわけじゃないけども、32年度に事業をやるといったら、32年度までにそれを地元にやるのが本来の約束ではないですか。それ

を今まだ内容が決まっていなくて。依然として決定的なものがないまま進んで最後にやります。じゃあね局長、301億何某の全項目の内容を議会に出して下さいよ。出してないでしょまだ明確に。全部出してないでしょ局長、出している？細かく全部出した？例えば、中継処理施設に関わるものが何某かと言ったってだいたい予算組んであるんでしょ。これ以上増やしたくない。我々、負担割合が決まっていけないのに。その話が進めばまだしも、何も進まない状況で今まで来ていて、この状態でどんどん膨れ上がる。循環型とか特交とか使える部分もあるとしてもですよ、それにしたって、まだ全予算が我々に伝わっていますか局長。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 今回の301億についての細かい部分を示したところまでは皆様方にお示ししておりませんので、資料を整備しましてお示し出来ればと思っております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 32年度までに竣工と言っていて予算の内容も概要も我々議員に配っていないというのは、おかしいじゃないですか。じゃあ管理者、3人とも皆さん、その301億の内容は、把握しているわけですか。我々議員だけが把握していないんですか。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 総体的な工事の予算が301億くらいだというようなことは、今聞きましたけれども、個々の予算についての詳細は、まだ正確には聞いておりません。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 執行部はね、管理者、副管理者を含めて全部説明して下さいよ。301億の内容。やはりそれは必要ですよ。我々議員も必要。やっぱりどれだけの予算が掛かり、最終的な301億に対する各市の負担がいくらになるのか、やはり知りたいわけじゃないですか。それが今のわからない状況で301億の内容が判らずして物事が進んではやっぱり広域議会の管理者、副管理者並びに議員として各市の市民に申し訳ないと思いますよ。ですから301億の内容を明確に。恐らくこの中に施設用地の買収とか、何をやるんだか判らないの入っていないでしょう、入っていますか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 用地の買収に係る費用につきましては、現在見込みではありますが、見込みとして計上してあります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） いくら？

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 現在、周辺環境整備ということで広場といった先ほど想定した部分と

（発言するものあり）

周辺環境整備分として、総額として約5億ほど計上しております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） だからね、何にも我々が判っていないくて、いきなり今度5億の話。恐らく管理者も副管理者も判っていないと思うんだけど。これは、まずいでしょ、いくら何でも。この世に及んで32年に竣工して補助金全部もらうってやっている中で、何で隠す訳。これ、なんかもうすべて聞かなきゃ言わない、聞かなきゃ言わないというのを議長を推して改善していただきたい。局長答えて下さい。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 昨年の9月に施設整備の全体事業費ということで一度資料をお示しさせていただいたんですが、その中で総額として周辺環境整備事業として、総額の事業費としてはお出ししておりましたが、中の細かい部分については、特にご説明等させていただいておりませんでしたので、そういった書類整備をしましてご説明の機会をいただければと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 全部細かく出すんだよね。恐らく項目で言ったら7、80項目位あると思うんだけど、全部出せるんですよね、間違いなく。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 各事業の内訳、項目として出させていただきます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） それに対する負担金、また循環型とか合併特例債とかも併用し

てどういうふうになるのか明確に出せますよね。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 財源として交付金の部分もありますし、あと起債の部分は、各市に確認する部分がございますが、確認をして出来る範囲で出したいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 我々弱小市の匝瑳市なんかは、これ困るんですよ、先が見えなくて。例え百万、1千万だって予算が見えなければ、次年度の予算が組めないんだから。各市の担当、財政課とか困っていると思いますよ、正直言って。これは、そっちは後で出せば済むかもしれないけど、我々各市の財務担当としては厳しい話ですよ。方向性が見えないじゃないですか、何も出ていなければ。どうするんですか。補助金とか起債とかは、各市の財政課は優秀だから直ぐ出せますよ。全体像で何がいくら掛かって、負担がどういうふうになる。補助金がどう出る。国庫補助がどう出るって明確にすれば良いだけの話ですよ。全体がわかる表を作って明確に出せるかどうか。明確にお答え下さい。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 今、荻谷議員から質問がありました全体像、全体計画図そういったものは、さっき答弁したように近々完成をするということですので、それと同時に全体の費用の部分もしっかりと精査をしながら皆さんに説明をする機会を全員協議会か何かやりながら作りたいとそのように思っております。それと同時に周辺環境施設については、まだ何をやるかという部分は、正直言って正副管理者の中ではっきりは決まっております。そういうような予算を4億8千万から5億というように取ってあるということは、地元の協議会の中での約束でありますので、それは是非必要だというようなことで取ってありますけれども、33年の4月に稼働するということの中で確かに荻谷議員がおっしゃりましたように32年度一杯に周辺環境施設もやるというような方向でしっかりと正副管理者の中で何をやるのかと、その5億の中で3億くらいにしたら良いのかと、そういった部分を含めて早期に結論を出したい。それを皆様方に説明の時に一緒に報告したいとそのように思いますのでよろしくお願いしたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 管理者からお答えいただきましたので、いずれにしても我々議会にも説明していただかないとならないと思うんですよ。管理者で決まったから良いじゃなくってですね、やはり合議制ですからそれを明確にしてもらって、やるのであれば、恐らく聞いている言葉だとちょっと矛盾を感じる。地元にはやらなければしょうがないと約束したけど内容が決まっていな。これもおかしい話ではっきり言って。

（発言するものあり）

具体的な内容がないということだと思っんですよ。そこら辺が雑ぱくすぎちゃって、詳細に渡ってやっぱり早く論議を開始するべきじゃないですか。どうせやるんだったら早くやったって遅くやったって同じじゃないですか。だけど申し訳ないんですけど予算は目一杯絞ってもらいたいということは申し上げて、この件については、とりあえず終わりにしましょう。

次にですね、工事の進捗状況の中で、先ほど私ども匝瑳市にいただくことは判っていたんですけど、そちらの最終処分場に3万4,000立米を後で使うから、一応、発生土を置くというのが、よく意味がわからないので説明して下さい。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） こちら銚子市の長塚町に置く分につきましては、最終処分場の建設工事の際に埋め戻すために使う分として仮置きをさせていただくものでございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 3万4,000立米は、長塚に持って行って、また持ってくるということですか。わかりました。

担当者会議の件についてですけれども2月に行われたということでございますが、アドバイザーの件も執行部の中で、執行部というか、管理者、副管理者、最終的には了承したと思うけど、何でそういう人を頼んじやったわけ、議会に説明も無いのに。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） こちらについては、先ほど申しましたとおり、県がだめで、どうしようかという時にまず相談をさせていただこうということで、相談をさせていただいたところ、その場で直ぐご本人が就任いただけると。是非、会議に出て参加者の声を直に聴いてみたいということの中で就任について正副管理者にご協議をさせて

いただいてアドバイザーとしてご就任いただきました。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 何で議会に説明しなかったの。決まっちゃってから説明は、遅いでしょ。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 今となって考えれば事前に議会の方にご説明をさせていただければ良かったと思いますが、急な部分もございまして、これは言い訳になってしまいますので、本来であれば説明させていただければ良かったと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） いくら経験があるからと言ったって3市の本当の内容を知っていなければ、負担割合の件、優秀な人であろうが、何であろうが判らないわけですよ。増してや、この匝瑳市、旭市、銚子市に住んでいる方ならまだ地元状況も判るでしょう。その中で我々議会の人間がその会議に、担当者会議だから入れないのは判りますけど。その方を一度議会に呼んで全協かなんかで質問させて下さいよ。じゃないと話が通じないよこれ。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） アドバイザーも含めまして正副管理者と協議をさせていただきたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 是非、こういう重要なことが各市の担当者が精査していろいろやって行く中でまたちょっと違う意味で、県だったらまだしも、訳の判らない外部の人間が入るということは、はっきり言ってよろしくない。本来なら管理者同士で話をしたり、担当者会議で話をしたり、議会で話をしたりとやるのが基本ですよ。ここまですべて精査して、時間をかけて、言い方が悪いけど揉めているわけだから。それが外部の人間が来たからって判るわけないでしょうこれ。どれだけのものかはっきり言って申し訳ないけど力量を確認したい。じゃないと進める上で、簡単に決まらなかった問題ですから、そうは問屋が卸しませんよ。是非精査して下さい。よろしくお願いします。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） アドバイザーについては正副管理者の中で、いろいろ担当者会議の中で行き詰まった場合に少し助言をもらう人があった方が良いではないかと話し合いをしたところで事務局の方で探してもらったということでもあります。あくまでも担当者会議が主体でありますので、担当者会議の課長らが必要ないということであれば連絡しないで来ないということも可能だと私は思っておりますのでアドバイザーに頼らなくて方向性を見つけると、そういう部分があくまでも基本だとそのように思っておりますのでよろしく理解をいただきたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） まさに、その通りだと思いますので、やっとな腹を割って各市の担当者が話せる状況が出来た訳ですから是非その点はお願いいたします。

次に中継処理施設のリサイクル事業についてでありますけども、先ほど局長は、広域でやるということですよ。その話は、絶対間違いない？

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 中継施設の運営については、組合で実施いたします。ただ、中継施設で資源ごみの内、缶とペットボトルにつきましては、広域ごみ処理施設で処理して資源化業者に引き渡すということになっておりますが、その他、新聞や雑誌などの紙類、それからビンについては、3市の中継施設から直接資源化業者へ引き渡しリサイクルする予定であります。その際、中継施設から直接資源化する紙やビンなどの取り扱いに係る事業主体については、今後3市で協議して決定することとしております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 最後の事業主体というのが一番重要な肝なのよ。もう一回はつきり言って。何をどうするか。それが判らないんだよ。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 中継施設から直接資源化する紙やビンなどの取り扱いに係る事業主体については、今後3市で協議をして決定することとしております。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） それは、まだ決まっていないということですね。ということは、その予算がまだ、じゃあ各市がやるのか、それとも広域の事業の中でやるのか、決

まっていないんですよね。そうですね。違いますか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 現時点では、決まっておりません。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） そしたら先ほどの説明の中での中継処理施設のまだ事業が決ま
っていないということ以外もまだ決まっていない要素があるんじゃないですか。違
いますか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 中継施設の整備建設、改修等に係る工事に係る部分につ
いては決まっておりますが、運営に係る部分で一部決まっていない部分がございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 運営に係る部分で、話がそっちから出たから言わせていただ
くと、最終処分場なんかの運営費も、もう決まっているわけですね。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 最終処分場の運営費につきましても、現在は見込みの段階
で出ている部分で確定したものではございません。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 301億の中には運営費は入っていないと思うんだけど、運営
費もちゃんと全体像の中に出来ている訳ですね。いわゆるごみ処理場と最終処分場
と中継処理施設の運営費の事業主体としては、大体決まっている訳ですね。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） まだ全部が決まっている訳ではございません。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 施設の内容が決まっているのに管理運営費が決まっていないと
いうことはないでしょう。積算上出来ている訳でしょう。だからね、さっきから言っ
ているように建設に関わるもの、運営に関わるの、全部補助金だなんだって全部明確
に出して下さいよ。出ない訳ないでしょうよ。だって言わせてもらうけど、現にだよ、
市川環境何とかだっけ、あれが地元の今の業者に下請けやりませんかと話行っている
んだよ。何だこれ。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 直接事業者さんの方で当たっているということでございますのでこちらで何かそういったものを依頼したとかそういったことはございません。あと、中継施設の運営につきましても今後、人の配置の問題や組合が直営でやるのか、委託でやるのか、そういうこともまだ決まっておきませんのでその辺によってまた見込みの額というのも多少変わってくるものだと思っております。

会議時間の延長

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員の一般質問の途中ではありますが、ここでお諮りいたします。本日の会議時間は、議事の都合により、この際予めこれを延長したいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声多数あり）

○議長（地下誠幸君） ご異議なしと認めます。よって本日の会議時間は延長することに決しました。引き続き一般質問を行います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 決まっていない、決まっていないと言ったって、内容が決まっているんだから決まっていない訳ないでしょ。予算の組み方、また話が先に戻っちゃうけど、全然雲を掴む様な話をまだやっているわけ？局長、答えて。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 中継施設については、実際に整備が33年からはじまって、その後運営となって行きますので現在のところまだ予算として出しているものではないです。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） じゃあ一体全体、全部の事業予算の把握ができるのはいつになるのですか。答えて下さい。そんなずっと判りません、判りません、判りません。じゃあ、いつまで決めて、いつからそういう運営になるのか。さっきから言っている様に各市は財政計画が立たないんですよ。それを明確にするためにも、これはきちっと早く結論を出すべきだ。まだうちの地元、中継施設をやると了解していないんだよ、

今。いつまでか、答えて下さい。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 中継施設については、31年以降基本設計等により運営施設等の形が見えてきます。その後、実際に工事をして運営になるんですが、その間に運営の方法等を早急に、運営開始する前、出来るだけ早い時期に決めなくてはならないと思いますので、その辺は協議をして参りたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 中継処理施設に対する運営費の予算組は全然たっていないんですか。答えて下さい。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 現在、中継施設の運営に係る経費として出ているのは、基本計画の段階での概算額でありますので、また実際に運営の方法とか、そういったものによって段々額の精度を上げて行くことになります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） その額っていくら。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 年間、3市の施設分併せて基本計画での見込としては、約2億2千4百万を1年間で見込んでおります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 何でそれを説明しないわけ、先に。何で言われたからって出しているわけ。その2億の根拠教えてよ。2億2,398万6千円。細かく出ていると思うんだよ。それなのに根拠が無いとか、雑ばくだとか、何とか言っちゃって、そんないい加減な話ないでしょうよ。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） こちらにつきましては、平成30年の8月に基本計画の概要版としてお示しした中に数字が出ております。中継施設の運営経費の内訳としては、実際の中継施設の中での管理運営費の部分と中継施設から広域の焼却場までの運搬費、これを見ております。内訳としましては、銚子市が7千6百万余り、旭市が7千4百万余り、匝瑳市が7千3百万余りを見込んでおります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） これ以外に掛かるものがあるということでしょ。違いますか。

○議長（地下誠幸君） 増田事務局長。

○事務局長（増田吉克君） 中継施設の運営費に係るところで、現在基本計画の段階で見込まれる金額としてはこちらでございます。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） 管理者、答えなくても良いんですけど、各市が合意している事業に対して、基本建設費、運営費がいくら掛かって今後どうなるかというのは、各市の担当者、みんな知りたいところだと思うんですよ。ところが、事業が進んで32年度竣工するにあたって、まだ全部の計画事業予算も見えていない。運営管理費も計画が立たない。運営管理自体だってリサイクル事業者が元のやっている事業者に人が集まらないからやらないんだと言ったりとか。各市の担当レベルでは話によると、リサイクルの運営だけは、別にやると、そんな話も出ているらしいよ、担当課ベースでは。だからどうも言っていることは、ギャップから離れているんだよね、話の内容が。ともかく全体像を明確にする時期になっていると、それは管理者理解して下さい。その上で管理運営費、基本的に掛かるものは出してもらわないと、恐らく、申し訳ないけど、うち単独の匝瑳市だけでもごみ処理事業が、今かかわっている1市2町のごみ処理事業より負担が多くなるのは目に見えているんですよ。だから我々、少しでも少なくしたいというのが目途なんですけども、先程の負担割合の件に戻っちゃいますけども、とにかく全体像を明確に日にちを決めて、例えば、もう3ヶ月位で出してもらわないと。その上で1回論議しないとだめだと思うんですよ。その辺管理者の方からご指導いただけるかどうか、すいませんけど一つだけお答えいただけますでしょうか。

○議長（地下誠幸君） 明智管理者。

○管理者（明智忠直君） 確かにもうここまで事業が進んでいる中で総体的な総予算、建設費と管理運営費、おおよそな部分は出ていると思いますけど正確な部分、6月、7月の上半期の頃までには、是非まとめたいと、私共も、正副管理者で常々、話しているところでもありますので、まとめ次第、全員協議会で議員の皆様方にもこういう総予算だというような部分は示したいとそのように思っております。その間にもやはりいろいろ経費節減といいましょうか委託費の問題やら基本設計やら実施設計、そう

いった部分での周辺環境施設、そういったものを極力掛からないように協議を重ねて行きたいと、そういうふうに思っておりますのでよろしくご理解いただきたいと思います。

○議長（地下誠幸君） 荻谷議員。

○8番（荻谷進一君） ありがとうございます。いずれにしても不用額がでるのは、この事業では悪くないことだと思いますのできちっと精査し、また議会等に説明していただき、各議会が納得をし、市民が納得するような事業にしていきたいと思いますのでお願いをして私の一般質問を終わります。

○議長（地下誠幸君） 荻谷進一議員の一般質問を終わります。以上で通告のありました一般質問は終了いたしました。

日程第10 討論、採決

○議長（地下誠幸君） 日程第10、討論、採決を行います。討論の事前通告はありませんでした。これより、直ちに採決に入りたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（地下誠幸君） ご異議なしと認め、これより採決に入ります。

議案第1号、平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合一般会計予算について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

（全員挙手）

○議長（地下誠幸君） 挙手全員であります。

よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第2号、平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合東総地区ふるさと市町村圏事業特別会計予算について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

（全員挙手）

○議長（地下誠幸君） 挙手全員であります。

よって、議案第2号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第3号、平成31年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計予算について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

○議長(地下誠幸君) 挙手全員であります。

よって、議案第3号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第4号、平成30年度東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計補正予算(第1号)について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

○議長(地下誠幸君) 挙手全員であります。

よって、議案第4号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第5号、地方自治法第117条の規定により、議案第5号に関係いたします浅野勝義議員の退席を求めます。

(浅野勝義議員 退席)

東総地区広域市町村圏事務組合監査委員の選任について、原案のとおり同意することに、賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

○議長(地下誠幸君) 挙手全員であります。

よって、議案第5号は、原案のとおり同意されました。浅野勝義議員の入場を許可します。

(浅野勝義議員 入場)

ただいま、浅野勝義議員が東総地区広域市町村圏事務組合監査委員に同意されたことをお伝えします。

日程第11 閉 会

○議長(地下誠幸君) 以上を持ちまして、本日の議事日程は、すべて議了いたしました。これにて、平成31年3月東総地区広域市町村圏事務組合議会定例会を閉会いたします。本日は、大変ご苦勞様でございました。

午後5時9分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

東総地区広域市町村圏事務組合議会 議長 地下 誠 幸

議員 山 崎 等

議員 苅 谷 進 一